

Cisco CloudCenter Suite

単一プラットフォームからすべてのクラウド ワークロードを管理できれば、生産性が大きく向上します。

クラウドへの移行は急速に進みましたが、すべてのアプリケーションをクラウド上に移動することはできませんでした。しかし、クラウド ネイティブ アプリケーションの作成に必要なツールを開発者に提供することで、既存のアプリケーションを可能な限りクラウドに移行する方針が採られてきました。

しかし今や、クラウド管理は複雑さを極めています。以前はベアメタル マシンと仮想マシンのみを管理すれば良かったのですが、今では複数のパブリック クラウドとオンプレミス クラウドも管理する必要があるからです。つまり、開発や管理のために複数の異なるツールセットが必要なのです。しかし複数の異なるツールセットを使用する場合には、反復作業が多数存在する、クラウドの使用状況やパフォーマンスに対する可視性に欠ける、アプリケーション ライフサイクル全体でグローバル ポリシーを設定できない、他のエコシステム ソリューションとの統合プロセスが複雑化する、などの問題が発生します。

そこで登場したのが Cisco CloudCenter™ Suite です。

マルチクラウド管理ソリューションである Cisco CloudCenter™ Suite は、複数のクラウド間でインフラとアプリケーションを安全に設計、展開、最適化できる統合ツールです。コストを抑えながらコンプライアンス要件を満たすと同時に、一貫したユーザ エクスペリエンスを提供するのに役立ちます。

利点

- ・ **開発者にとっての利点:** カスタマイズの低減 - Cisco CloudCenter Suite のセルフサービス プラットフォームでは、完全に構成されたアプリケーション スタックをあらゆる環境にプロビジョニングできます。各クラウドに固有の管理ツールを個別に学ぶ必要はありません。
- ・ **DevOps エンジニアにとっての利点:** ワークフローが自動化された統合ツール チェーン - Cisco CloudCenter Suite は、データセンターとパブリック クラウドを使用した継続的なデリバリー フローの中で、複数のステップにおいてビルドと環境の展開を自動化できます。
- ・ **IT 運用チームにとっての利点:** 業務が効率化され、可視性やコントロールが向上 - Cisco CloudCenter Suite は環境全体にポリシーを適用するため、一貫したガバナンスを確保しながらコストを抑えられます。

アプリケーション ライフサイクル管理の簡素化

Cisco CloudCenter Suite は、基盤となるインフラからアプリケーション プロファイルを抽象化し、ワークロードのニーズをクラウド固有のノウハウと API 呼び出しに変換します。そのため、クラウドに関する深い専門知識がない開発者でも、クラウド専用の管理ツールの操作を新たに学ぶことなく、複数の環境にワークロードを展開して管理できます。

「ワークロード」とは、単一の仮想マシン、従来のエンタープライズ アプリケーション、または Kubernetes 上でコンテナ化されたクラウドネイティブ アプリケーションを指します。これらのワークロードは、パブリッククラウドとプライベート インフラを任意に組み合わせたプラットフォーム上に、開発、テスト、または運用目的で展開および管理できます。

こうした運用と展開を可能にするのは、次の 3 つのコア モジュールです。

- **Workload Manager:** マルチクラウド(インフラとアプリケーション)管理機能により、オンプレミスおよびパブリック クラウドにおける展開を設計、実施、最適化できます。可視化とコントロールを一元化するガバナンス ポリシーを適用します。
- **Cost Optimizer:** 展開済みワークロードの消費パターンを分析し、クラウドの総使用量を可視化します。コスト対策の提案機能も備えているため、重要でないリソースへの出費を抑えられます。

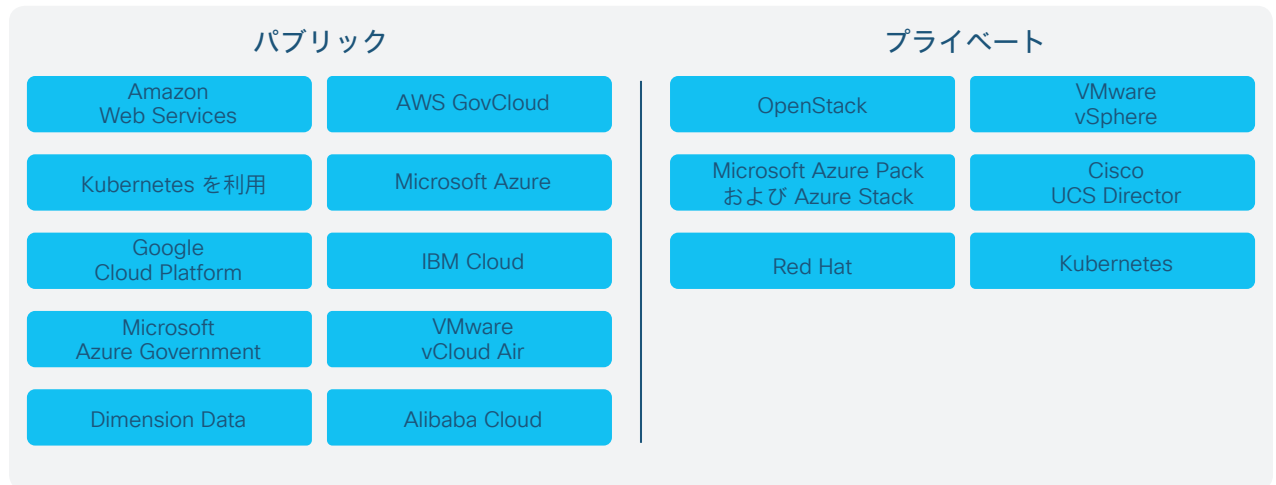
- **Action Orchestrator:** ワークフローの自動化と、(幅広いアダプタと標準化されたインタフェースを介した)広範なエコシステム ソリューションとのシームレスな統合により、ビジネスプロセスを簡素化します。反復作業を排除することによって人的ミスを大幅に軽減します。

これら 3 つのモジュールに加え、Cisco CloudCenter Suite には以下の機能も含まれます。

- **Suite Admin:** Cisco CloudCenter Suite の各モジュールを管理する上で中心的なツールです。クラウド アカウントの管理、マルチテナント、ライセンス、監視とロギング、ロールベースのアクセス制御、ユーザ認証、およびシングル サインオンの統合といった共通サービスを各モジュールに提供します。

1 つのプラットフォームであらゆる環境に対応。

Cisco CloudCenter Suite は、次のような幅広いパブリック クラウドとプライベート クラウドをサポートします。



Cisco CloudCenter Suite は、展開済みアプリケーションとして提供されているサブスクリプション ソフトウェアです。3 種類のライセンスが年間サブスクリプションまたは Software as a Service(SaaS)として提供されるため、ニーズに応じてお選びいただけます。導入するために、専門的なサービス契約を長期間結ぶ必要はありません。多くのお客様は適切な概念実証に成功し、わずか数日で最初のアプリケーションを導入できています。

マルチクラウド環境を今すぐ完全に管理しましょう

Cisco CloudCenter Suite の詳細については、アカウント担当者に連絡するか、または www.cisco.com/jp/go/cloudcentersuite をご覧ください。